

平成29年8月31日

各位

株式会社アスペイワーク
代表取締役社長 精松 修

社会貢献活動報告

社会福祉法人進和学園は、昭和33年に30名の障害がある子供の児童施設としてはじめて以来、『一人には一人のひかり』を標語とし、『本人中心』を根本精神として、知的に障害のある人たちの支援活動を続けられております。

同学園は、障害をお持ちの方々の「働くよろこび」、「役立つよろこび」が実感できる作業の確立と、一般就労に向けた就労支援の手段として、平成26年に農産品加工場「湘南工房」を開設され、神奈川県、平塚市、地元JA、農業者他、とネットワークを構成し、地元で生産された農産物の規格外となってしまったものを使って清涼飲料、ドレッシング・ソース、ジャム等に加工して販売されております。しかし、現設備での事業には限界があり、様々なニーズに対応するためにはさらなる設備投資を必要とされております。

そこで当社は、同学園の上記活動に少しでも役立てていただければと、この度、些少ながら寄付させていただくこととなりました。

当社は今後も地域に密着した様々な取り組みを支援、実行して参ります。

以上